

「俺たちは鉄路に生きる」2報上映会

動労連帯高崎の奮闘

熊谷2/22大成功

210名集

日刊 動労千葉

87. 3. 17

No. 2503

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五ノ六（公衆）〇四七二（22）七二〇七

「俺たちは鉄路に生きる」第二報の熊谷上映会が二月二二日、埼玉県熊谷市民ホールにおいて開催され、動労高崎の精力的なオルグ活動によって上映会当日、雪にもかかわらず、国鉄労働者をはじめ二二〇名が結集し大成功をおさめた。

地域を回って 支援の大きさ実感

上映会は、動労高崎・関和副委員長の司会によって開会され、熊谷地区労議長の水山正夫氏があいさつした後に上映に入った。映しだされる動労千葉の不屈にたかろ労働者の姿に拍手が贈られた。上映後、主催者を代表して動労高崎・和田山委員長が決意表明にたつた。「地域を駆けめぐり支援の大きさを身をもって実感した。新たな労働運動の先頭でたかろ」と力強い決意を明らかにした。

国労高崎より連帯の決意表明

続いて、動労千葉より布施書記長が、「選別・レッドパージ攻撃はたかろ以外にはねかえす道はない。鉄道労連を解体し、動労総連合に労働者を結集させる」と訴えた。

そして、闘う仲間からの連帯の挨拶に入り、国労高崎の天田熊谷支部長は「鉄道労連を粉碎し、国労高崎の旗を必ず守る」と力強く述べた。



決意表明にたつ布施書記長 2/22 熊谷市民ホール

労働者はどうあるべきか

福岡(2/15)

二月十五日、福岡市民会館で「俺たちは鉄路に生きる第二報」上映会が開かれ、国労組合員をはじめ一二〇名の労働者、学生、市民が結集し大成功した。

国労共闘九州の 仲間が決意表明

司会のあいさつのあと、ただちに第二報が上映された。

鮮明な映像に参加者は強くひきつけられた。動労千葉の物品販売活動、上映会運動、三里塚闘争をはじめとする政治闘争への決起、そして国鉄労働者のたたかい、修善寺臨時大会の勝利一時間を少し

も感じさせない二時間であった。

上映後、「労働者はどうあるべきかはつきりした。明日から始まるクビキリと断固たたかう」という国労組合員、部落解放をたたかう解放奨学生、中学生、教育労働者がそれぞれ決意表明した。国労共闘のカンパピールのあと、国労共闘九州の代表が「クビキリと断固たたかう」という力強い決意を表明した。